

2021年11月11日
株式会社オリエントコーポレーション

LGBTQへの取り組みを評価する「PRIDE指標」において 3年連続で「ゴールド」を受賞

株式会社オリエントコーポレーション(東京都千代田区、代表取締役社長:飯盛 徹夫、以下「オリコ」)は、企業・団体等における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティ(以下、LGBTQ)への取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2021」において、3年連続で「ゴールド」を受賞いたしました。

work with Pride



LGBTQ に関する昨今の社会的な課題認識の広がり背景として、オリコでは誰もが働きやすい職場づくりを目指し、社員の意識啓発や環境の整備などに取り組んでいます。今回の「ゴールド」受賞にあたっては、カミングアウトを受けた際のガイドラインの作成および全社員を対象とした e ラーニング研修の実施など社員の理解浸透に向けた取り組みに加え、自認する性に基づく通称名使用制度の導入や、社内 ALLY コミュニティが主催するオンラインセミナーを開催するなど、性的マイノリティの社員が安心して就業できる環境整備等に取り組んだことが評価されました。

オリコは、今後もすべての社員が互いを認め、尊重しあい、一人ひとりが持続的に活躍・成長できる企業風土の醸成と働く環境のさらなる整備を進めてまいります。

■「PRIDE 指標」について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体 work with Pride が 2016 年に創設した、企業・団体等における LGBTQ などへの取り組みを評価する制度です。PRIDE の各文字に合わせた 5 つの評価指標について採点し、「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の 3 段階で評価され、国の法整備支持やコレクティブ・インパクト型の取り組みを進める「ゴールド」受賞企業には「レインボー」の評価が与えられます。

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度、プログラム)
5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)